

2016年10月17日

公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク

全国 GREEN LIGHT-UP Project

10月16日(日) グリーンリボンデー

「誰かのために、できること。みんなで意思表示の輪を広げよう。」

公益社団法人 日本臓器移植ネットワークが推進し、アステラス製薬株式会社が支援する移植医療の啓発キャンペーン「グリーンリボンキャンペーン」の一環として、全国GREEN LIGHT-UP Projectが催されました。

グリーンリボンデーの10月16日(日)、移植医療のシンボルであるグリーンにちなんで、東京タワーなど全国各地のランドマークをグリーンにライトアップすることで、この取り組みが広く認知され、理解が進むことを期待しています。

当日は日没頃にあわせてグリーンに輝きだした東京タワーや各地のランドマークを見上げて、写真を撮っている姿も多く見られました。また昨年に引き続き、ライトアップされたランドマークを写真に撮って「#GR1016」でツイートすることで、より多くの方へ意思表示の輪を広げる取り組みを行いました。



■ 全国 GREEN LIGHT-UP Project

日程：10月16日（日）

概要：東京タワーがグリーンに点灯

※上記のほか、

北海道：さっぽろテレビ塔

青森県：青森県観光物産館アスパム

岩手県：遠野市めがね橋

栃木県：八幡山公園宇都宮タワー

東京都：フジテレビ社屋、東京ゲートブリッジ、東京お台場パレットタウン
大観覧車、パーク芝浦

神奈川県：横浜マリンタワー、横浜市開港記念会館、よこはまコスモワールド大
観覧車「コスモクロック 21」、大船観音、ホテルナビオス横浜

長野県：松本城

静岡県：駿府城公園坤櫓、掛川城天守閣

愛知県：名古屋テレビ塔

京都府：京都タワー

大阪府：太陽の塔

兵庫県：神戸ポートタワー、モザイク大観覧車、明石海峡大橋、
明石市立天文科学館

鳥取県：鳥取駅北口、米子駅前

香川県：高松シンボルタワー

愛媛県：松山城、いよ鉄高島屋 観覧車「くるりん」

長崎県：長崎県庁舎時計塔、眼鏡橋

宮崎県：宮崎県庁

鹿児島県：アミュプラザ鹿児島観覧車「アミュラン」、ナポリ通り、
ドルフィンポートなぎさタワー など

全国 30 数カ所で点灯予定です。また、臓器移植普及推進月間につき、10月16日以外の日に点灯する建物があります。詳細に関しては下記アドレスをご参照ください。

(参考) グリーンリボンキャンペーン公式ウェブサイト内「全国GREEN LIGHT-UP Project」
ページ：http://www.green-ribbon.jp/tokyo_lightup/

グリーンリボンとグリーンリボンキャンペーンについて

グリーンリボンは、世界的な移植医療のシンボルです。グリーンは成長と新しいいのちを意味し、“Gift of life”（いのちの贈りもの）によって結ばれた臓器提供者（ドナー）と移植が必要な患者さん（レシピエント）のいのちのつながりを表現しています。臓器を提供してもいいという人と移植を受けたい人が結ばれ、よりたくさんのいのちが救われる社会を目指しています。

JOTをはじめとする関連団体では、より多くの人に移植医療について理解してもらうため、毎年10月の臓器移植普及推進月間を中心に、グリーンリボンキャンペーン等の理解促進・啓発につながる取り組みを展開しています。

グリーンリボンデーについて

1997年10月16日は、臓器移植法が施行された日です。毎年10月16日は、家族や大切な人と「移植」のこと「いのち」のことを話し合い、お互いの臓器提供に関する意思を確認する日としています。

グリーンリボンキャンペーン公式ウェブサイト：<http://www.green-ribbon.jp>

グリーンリボンキャンペーンFacebookページ：<https://www.facebook.com/GreenRibbon.jp>

*関連イベントの詳細は、公式ウェブサイト、Facebookページにて随時お知らせします。

公益社団法人日本臓器移植ネットワークについて

JOTは、死後に臓器を提供したいという人やその家族の意思を生かし、臓器の移植を希望する人に最善の方法で臓器が贈られるように橋渡しをする日本で唯一の組織です。全国の臓器提供事例について、専任の臓器移植コーディネーターが24時間対応しています。

お問い合わせ先
臓器移植や意思表示について
公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク
TEL:03-5446-8800